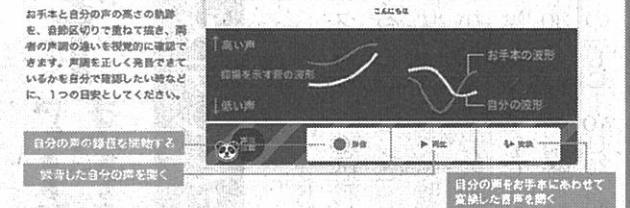




声調確認くんを使ってみよう!



「声調確認くん」の操作画面

発音練習くんを使ってみよう!



「発音練習くん」の操作画面

※「声調確認くん」「発音確認くん」に必要なもの

- 最新の Adobe Flash Player がインストールされたパソコン
- マイク(パソコン内蔵)、またはヘッドセット
- 推奨ブラウザは以下の通り

Windows; Internet Explorer 8.0 以降、Google Chrome 41.0 以降、Mozilla Firefox 36.0 以降
Macintosh; Safari 7.1 以降、Google Chrome 41.0 以降、Mozilla Firefox 36.0 以降
【NHK ゴガク】の中の「マイ語学(マイページ)」での登録とログインが必要『テレビで中国語』
Eテレ (毎週火曜午後 11 時～11時25分ほか)
出演: 壇蜜、段文凝ほか『おとの基礎英語』
Eテレ (毎週月～木曜午後 10 時50 分～11 時ほか)
出演: 高橋真麻、太田エイミーほか

『围棋・将棋チャンネル』開局25周年特別企画を8月に放送する。将棋は「羽生善治名人VS渡辺明銀河記念対局」。これまでの対局数は実に70局近くにおよび、幾多の名勝負を繰り広げてきた羽生善治名人と渡辺明銀河。围棋チャンネルが主催

で放送する「围棋・将棋チャンネル」は、8月2日(日)に開局25周年を迎える。同チャンネルはそれを記念し、将棋と围棋の「开局25周年特別企画」番組を



羽生善治×渡辺明、林海峰×大竹英雄 将棋ファン、围棋ファン必見の対局が実現

時 放送 同年 同年 を持つ 神林 元 V ほか 現し

BSデジタル放送番

アプリ「声調確認くん」「発音確認くん」

NHKEテレの語学番組は、今年で放送90年。大正14(1925)年7月20日に始まった「英語講座」以来、アジア・欧州の様々な国と地域の言語番組が放送されてきた。現在では、テレビ・ラジオ以外にも番組と連動する形でインターネットも積極的に活用、外国語を学ぶ手段が多彩になっている。今年度の目玉の一つが、5月から始まつた中国語と英語の発音を練習するアプリ「声調確認くん」と「発音確認くん」だ。開発の企画意図を関係者に聞いた。

『声調確認くん』

中国語の発音では、一つの漢字(一つの音節)を発音する際、4種類の音の上げ下げの調子のパターンがあり、同じ音でも発音の抑揚によって違う意味になってしまいます。例えば、「マ」という音でも、上げ下げの調子が変わると「お母さん」「麻」[馬]「叱る」と、全く違う意味になる。声の調

『声調確認くん』

調(せいちょう)と呼ばれ、中国語を学習するうえで最も重要なことされている。この声調の抑揚を自分

『発音確認くん』

の目で見て確認できるのが「声調確認くん」だ。ア

『発音練習くん』

プリのベースとなつてい

『発音確認くん』

るのは、NHKが長年研

『発音練習くん』

究と開発を続けてきた、

『発音練習くん』

14年度放送。当時は教

『発音練習くん』

テレビで「声調式号」

『発音練習くん』

として使われた実績があ

『発音練習くん』

り、その後、研究が続け

『発音練習くん』

られ、今年度「声調確

『発音練習くん』

認」(平成12)

『発音練習くん』

として使われた実績があ

『発音練習くん』

り、その後、研究が続け

『発音練習くん』

られ、今年度「声調確

『発音練習くん』

認」(平成12)

『発音練習くん』

として使われた実績があ

『発音練習くん』

り、その後、研究が続け

『発音練習くん』

られ、今年度「声調確

『発音練習くん』

認」(平成12)

『発音練習くん』

として使われた実績があ

『発音練習くん』

り、その後、研究が続け

『発音練習くん』

られ、今年度「声調確

『発音練習くん』

認」(平成12)

『発音練習くん』

として使われた実績があ

『発音練習くん』

り、その後、研究が続け

『発音練習くん』

られ、今年度「声調確

『発音練習くん』

認」(平成12)

『発音練習くん』

として使われた実績があ

『発音練習くん』

り、その後、研究が続け

『発音練習くん』

られ、今年度「声調確

『発音練習くん』

認」(平成12)

『発音練習くん』

として使われた実績があ

『発音練習くん』

り、その後、研究が続け

『発音練習くん』

られ、今年度「声調確

『発音練習くん』

認」(平成12)

『発音練習くん』

として使われた実績があ

『発音練習くん』

り、その後、研究が続け

『発音練習くん』

られ、今年度「声調確

『発音練習くん』

認」(平成12)

『発音練習くん』

として使われた実績があ

『発音練習くん』

り、その後、研究が続け

『発音練習くん』

られ、今年度「声調確

『発音練習くん』

認」(平成12)

『発音練習くん』

として使われた実績があ

『発音練習くん』

り、その後、研究が続け

『発音練習くん』

られ、今年度「声調確

『発音練習くん』

認」(平成12)

『発音練習くん』

として使われた実績があ

『発音練習くん』

り、その後、研究が続け

『発音練習くん』

られ、今年度「声調確

『発音練習くん』

認」(平成12)

『発音練習くん』

として使われた実績があ

『発音練習くん』

り、その後、研究が続け

『発音練習くん』

られ、今年度「声調確

『発音練習くん』

認」(平成12)

『発音練習くん』

として使われた実績があ

『発音練習くん』

り、その後、研究が続け

『発音練習くん』

られ、今年度「声調確

『発音練習くん』

認」(平成12)

『発音練習くん』

として使われた実績があ

『発音練習くん』

り、その後、研究が続け

『発音練習くん』

られ、今年度「声調確

『発音練習くん』

認」(平成12)

『発音練習くん』

として使われた実績があ

『発音練習くん』

り、その後、研究が続け

『発音練習くん』

られ、今年度「声調確

『発音練習くん』

認」(平成12)

『発音練習くん』

として使われた実績があ

『発音練習くん』

り、その後、研究が続け

『発音練習くん』

られ、今年度「声調確

『発音練習くん』

認」(平成12)

『発音練習くん』

として使われた実績があ

『発音練習くん』

り、その後、研究が続け

『発音練習くん』

られ、今年度「声調確

『発音練習くん』

認」(平成12)

『発音練習くん』

として使われた実績があ

『発音練習くん』

り、その後、研究が続け

『発音練習くん』

られ、今年度「声調確

『発音練習くん』

認」(平成12)

『発音練習くん』

として使われた実績があ

『発音練習くん』

り、その後、研究が続け

『発音練習くん』

られ、今年度「声調確

『発音練習くん』

認」(平成12)

『発音練習くん』

として使われた実績があ

『発音練習くん』

り、その後、研究が続け

『発音練習くん』

られ、今年度「声調確

『発音練習くん』

認」(平成12)

『発音練習くん』

として使われた実績があ

『発音練習くん』

り、その後、研究が続け

『発音練習くん』

られ、今年度「声調確

『発音練習くん』

認」(平成12)

『発音練習くん』

として使われた実績があ

『発音練習くん』

り、その後、研究が続け

『発音練習くん』

られ、今年度「声調確

『発音練習くん』

認」(平成12)

『発音練習くん』

として使われた実績があ

『発音練習くん』

り、その後、研究が続け

『発音練習くん』

られ、今年度「声調確